

心得3

事前の対応が最も重要

災害から命を守るかは、災害（発災）前後の行動で決まります。
どの災害でも、災害（発災）前の事前の対応が最も重要です。災害毎の事前の対応を確認しましょう。

土砂災害

事前の避難が第一

避難情報などをきっかけとした事前の避難が第一です。また、避難情報が無くても、予兆現象などを確認したら避難しましょう。

ただし...
逃げ遅れたら、その場そのときの最も安全な場所への避難が必要です



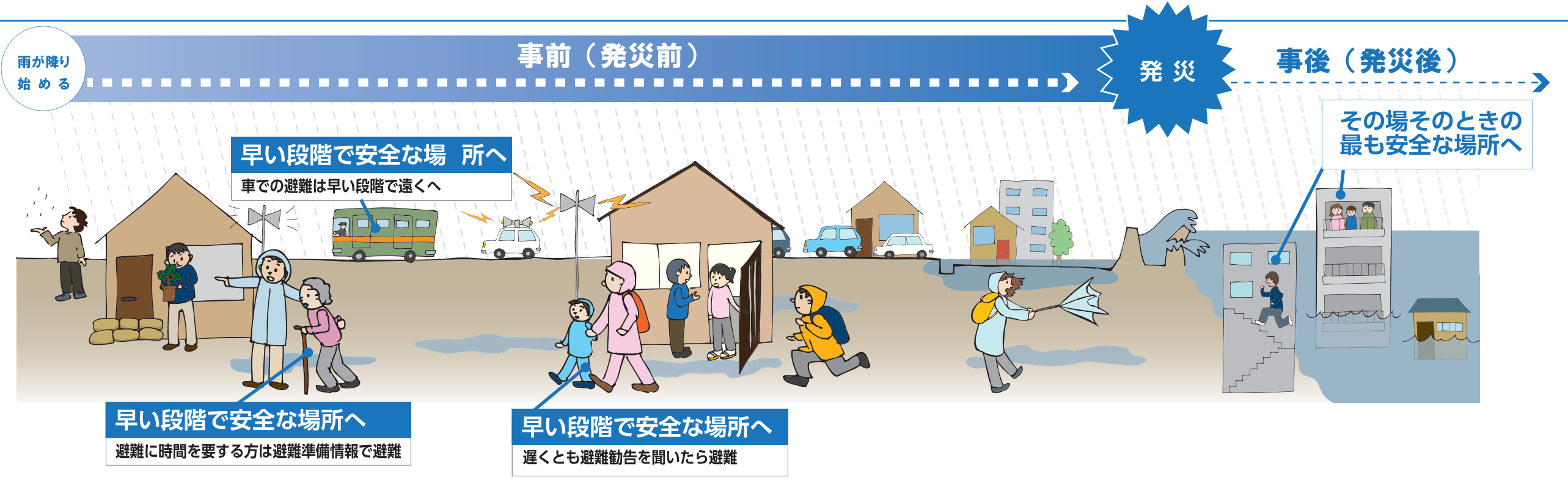
洪水災害

事前の避難が第一

避難情報などをきっかけとした事前の避難が第一です。より早い段階での避難が重要です。

浸水後も自宅滞在が可能な場合もありますが、十分な準備と覚悟が必要です。

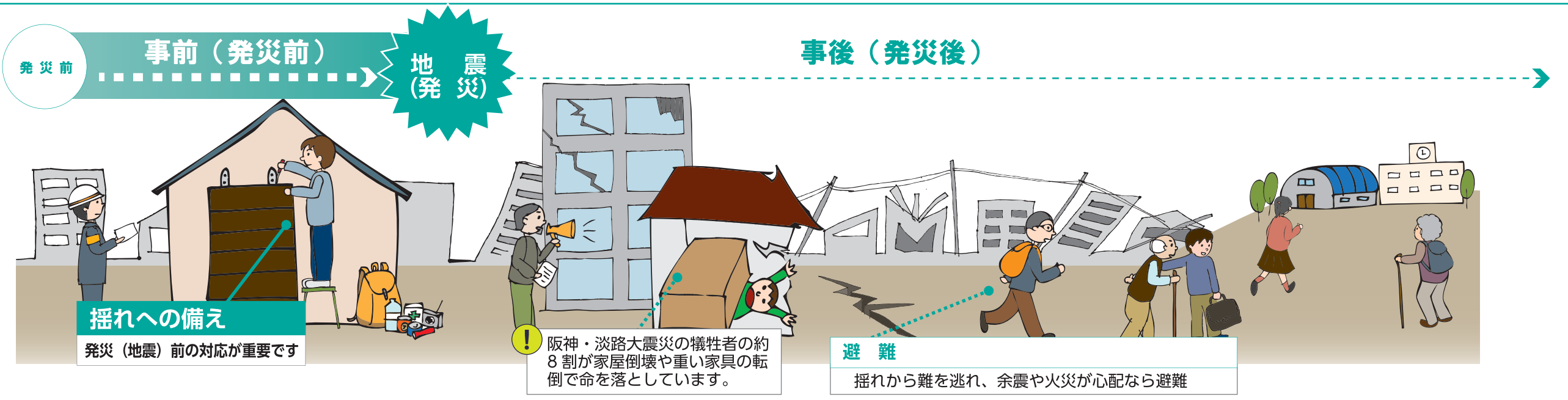
ただし...
逃げ遅れたら、その場そのときの最も安全な場所への避難が必要です



地震

事前の揺れへの備えが第一

揺れによる被害が大半を占めるため、事前の揺れへの備えが第一です。



対応のきしき

対応のきしき